

高砂青松 R.C.・高砂 R.C. 合同例会

平成 30 年 9 月 21 日 (金)

9月21日(金)、ウェディングパレス鹿島殿で行われた高砂青松RC・高砂RCの合同例会では、「名物機長の“夢実現”」の題し、元ANAホールディングス株式会社のパイロット、山形和行様にお話を伺いました。



元ANAホールディングス株式会社
機長 山形 和行 様



プログラム委員会担当 西中会員卓話

平成 30 年 9 月 26 日(水)

本日は卓話の機会をいただきありがとうございます。

先にお話された先輩方が、自分のロータリー歴についてお話されていたようですので、私もそれにならって、自分のロータリーとのかかわりをお話したいと思います。

事業計画書の中の会員別役職経歴表をみましたら、チャーターメンバーからかぞえて8番目に名前が書かれています。

そんなに古いのかとちょっと驚きましたが、きっとそうなんでしょう。

入会は1986年(昭和61年)の11月、私が40歳の時でした。それは忘れもしない出来事があった年によく覚えています。

私より入会の古いメンバーには大変お世話になった父が、ある日突然他界した年でした。前日まで元気にはしていましたが、朝寝床から起きてくることなくあの世へ旅立ちました。父は晩年はロータリークラブの例会に出席することを毎週楽しみにしていました。毎週水曜日になると朝から服を着替えて、そわそわ出たり入ったり、父にとってロータリーはどういう存在だったのかとあらためて思います。きっと皆さんによくいただいて大変居心地のいい場所だったのだらうと思います。

そして葬儀も終えて落ち着いたころ、町内の方で昔からよく知っている宇治園の大村さんが訪ねて来られました。資料によると、当時の会長は西村さんで、大村さんは分区代理を終えられて、



西中 亮二 会員

特に役職にはついておられなかったようですが、「実はな、現役のままお父さんがなくなれたら、間をおかずにロータリーに入学してもらわないとあかんねん」と言われました。

私には訳がわかりませんでした、「入学してもらわなあかん」という事が規則なのだと言われました。ところがあとでわかったのですが、そんな規則はありませんでした。つまり「入学してもらわなあかん」は、その人の都合の事を言っておられたようでした。つまり「やってもらわなあかん」「行ってもらわなあかん」のような事だとわかったのは入会した後のことです。

当時青年会議所に所属していて、そんな二股をかけている人はいませんでした（チャーターの時の京谷さんはそうだったようですが）。

そんな何もわからないどさくさに紛れて入会を決められてしまったというのが顛末です。

当時のメンバーの方々から温かく迎えていただき、父の話もたくさん出てきますので、とても居心地のいい場所だと自分も感じておりました。

何をしたらいいのかわからなかったのも、まずはそのあたりのお手伝いをと動いていたら、ある古参のメンバーから「ロータリーはな、委員長が仕事をするもんや、他は見てたらええねん」と言われて、自分が今までしてきた事とは正反対のことでびっくりし、そんな事はないやろと思いつつ、後ろ髪をひかれる思いで例会場を後にした記憶があります。

創立の時、文化会館で行われたチャーターナイトに、私も家族会員として出席をしておりました。大層盛大な行事だったと記憶しています。

そしてあれこれあって、32年があつという間に過ぎてしまいました。

自分の中での一番の思い出は、やはり会長年度のことです。

35周年の年で、特に式典を行わないので、昔を思い出して親睦に重点をおいた年度にしたいと願いました。

毎年行っていた、一泊の親睦旅行も、日帰りになり、それも参加者が少なく中止になって久しい頃でした。会員の出席も少なく淋しい思いをしていましたので何とか楽しい1年になればよいなどの思いが通じたのか、出席率も100%が続きました2度行われたバス旅行も、沢山の参加をいただき今でも鮮明に記憶に残っています。

そして40周年の年には、記念事業実行委員長の役を仰せつかり、記念事業や式典、そしてIMと目まぐるしく駆け回る1年でした。

40周年事業も大方終わっていますが、記念誌がまだ出来上がっておりません。

それが完成して皆様にお届けできたら、やっと任務終了になります。

会長年で、当時親睦を中心にお世話になった委員会の方々、又40周年でそれぞれ持ち場において活躍された委員長とメンバーの方々にあらためてお礼を申し上げます。

松に古今の色なし、青松寿色、いつまでも青々と生い茂る松のように成長する高砂青松ロータリークラブであることを願い、とりとめのない話ですが終わらせていただきます。

ニコニコ報告 Donation

9月21日(金)

坂井 智代様(高砂RC会長)
青松ロータリーの皆様、本日の合同例会に参加いただき、ありがとうございます。

後藤 宗久様(高砂RC幹事)
本日の合同例会より申し上げます。

村上 則宏
西中さん、今日の卓話宜しくお願いします。

廣瀬 明正・中谷 利幸・増田 耕太郎
京谷 慎平・吉川 弘・阪本 徹也
都倉 達殊・小西 文孝・佐野 栄作
田中 浩行・村上 則宏・松下 和雄
内海 薫・田中 伸明
合同例会を祝して。

幹事報告 Secretary

幹事報告 第11回(通算1785回)

1. 地区より
 - (1) 各グループによるチャリティ行事寄付金送付について補足説明です。
 - (2) 地区補助金プロジェクト見学訪問の案内が届いています。
 - ・和田山 RC プロジェクト名: 障害者絵画レンタル活動の支援
 - ・赤穂 RC プロジェクト名: 青少年を犯罪から守る講演会と防犯カメラの設置
2. 相生RCより
週報が届いています。
3. 姫路南RCより
例会変更のお知らせが届いています。回覧します。



例会記録 2018.9.26(水) 通算1900回

ソング	「奉仕の理想」「四つのテスト」		
出席報告	9月12日	会員数43名 欠席者6名	出席率85.36%(修正による)
		(この内出席免除者10名)	
	9月26日	会員数43名 欠席者10名	実出席者数29名
		(この内出席免除者10名)	出席率74.35%

来訪ロータリアン 桂田 重信会員(高砂R.C.) 野口 裕文会員(姫路R.C.)
(9月19日分) 藤原 達志会員(姫路R.C.) 高島隆三郎会員(姫路R.C.)
坂元 宣之会員(姫路南R.C.)



委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

プログラム委員会 ◆村上 則宏委員長
西田会員 40周年版画

ハツマニックス 菱田社長
高砂青松RC 40周年記念誌



ニコニコ報告 Donation

9月26日(水)

大橋 卓司

本日は西中会員の卓話、とても楽しみです。
また、次週10月3日は、クラブアッセンブリーということで、好崎ガバナー補佐がお見えになりますので、皆様、ご出席よろしくお願ひ致します。

西中 亮二

本日卓話をさせていただきます。

村上 則宏

西中さん、今日の卓話宜しくお願いします。

都倉 達殊・志方 正昭・青柳 淳
櫻井 宣孝・田中 伸明・小西 文孝
内海 薫・藤本 明久・吉川 弘

西中さんの卓話を楽しみにしています。

庄司 武

ゴルフ同好会よりお知らせです。9月30日、同好会コンペを開催します。城山ゴルフクラブ、9時30分集合でよろしくお願ひします。お天気が心配ですが、久しぶりにゴルフを楽しみましょう。

西田 光衛

人間ドック、井野先生にお世話になりました。

廣瀬 明正

創業記念日の御祝有難うございました。入院、手術のためしばらく例会を欠席し遅くなりました。荒井神社の社伝によれば、約1400年前の第34代舒明天皇の時代に創建されたといわれておりますが、年月日が不詳のため、宗教法人として設立した昭和28年(1953)9月2日を創業記念日とさせていただきます。

青木 裕加

創業記念品を頂きました。有難うございます。欠席続きで申し訳ございません。

増田 耕太郎・濱田 喜重
花をかざりましょう。

三枝 丈次・坂口 嘉久
早退いたします。



今日は久しぶりに、職業奉仕事例をご紹介したいと思います。ロータリー文庫から送っていただいた職業奉仕事例集の中から、今回は愛知県の豊橋ロータリークラブの会員で和菓子屋さんのお話です。



私の職業は和菓子の製造販売で、昨年おかげさまで創業100年を迎えることが出来ました。私の祖父が菓子屋の丁稚奉公から始めて、製菓業を起し、東海道は吉田の宿場町に店を構えたわけです。

近所の旅館にお茶受けの御菓子を卸すことから始めて、次第にお土産のお菓子も注文が入るようになり、なるべく日持ちのするものと言うことで考えついた菓子が現在も主力商品の一つの柱として売上の支えとなっている訳です。ところで、お客様は神様だと言う言葉がありますが、お客様は神様ではなくて王様であると思います。神様は寛容の心でもって許してくれますが、王様はわがまま勝手、決して妥協せず容赦の無い言葉が、頭からふってきます。それを全て受け入れて王様であるお客様のご要望にお応えするのが私の義務であると思い、また商品の品質管理を徹底させお客様の満足するもの、欲求を満たすものを提供し続け、それによって社会への貢献が出来ればそれが私の職業奉仕になるのではないかと考えております。

私は今の職業に就いて、もう25年になります。ロータリーに入会させて頂き、職業奉仕の委員長をさせて頂く中でいろいろな事に気づかされています。今まではしっかりお客様の顔が見えていなかったのではないかと。ただ、漫然と仕事をこなしていただけではなかったか。お客様に対する思いやりが欠けていたのではないかと。そこで、最近ではいつも4つのテストを実践するようになりました。何か行動を起こす前に、1つ、自分の言っていることにうそ、偽り、ごまかしはないか。2つ、自分の関わりあう人々に対して後ろめたい、ずるいことをしていないか。3つ、善意で行動しているか。4つ、みんなの為にと思って仕事をしているか。をあてはめながら実生活に生かしていくよう心がけています。

仕事の上では、材料は最高のものを選び、伝統の技法でもって最高の味、独自の味を創りだし、お客様に喜んで頂けるように日夜努力精進しております。夏と冬、朝と夕方とでは、温度湿度も違います。それを肌で感じ取りつつ、配合を調整しながら、最良の状態で菓子を創りだせるよう注意を払っております。従業員には、菓子を創るときにはお客様の身になって創るんだよと言う代わりに、自分が食べるつもりで創りなさいと言うと、よく分かってくれます。また、私どもの仕事の中で、どうしてもクレームというものが発生します。これはお客様からの有り難いご意見ですから慎重にお聞きして、間違いはすぐ正し、出来るだけお客様のご希望に沿うように致します。

しかし人さまさまざまです。同じ菓子を食べても、出来立てで柔らかくて美味しいというお客様もあれば、その一方で柔らかすぎて崩れて食べにくいと言う方もいらっしゃいます。こういう場合いつも悩むのですが、出来たてですからということで、少し時間を置いて頂くということでなんとか解決しました。しかし硬いという場合にはすぐに代替品をお送りしています。クレーム処理は迅速に、相手の身になってさしあげる。こうした行為がリピーターのお客様を増やしていき、また店を発展させていくことがお客様のためにもなることでひいては社会に貢献することにつながっていくものと信じています。

◆ プログラム予定 ◆

10月 3日 (水)	クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問	幕の内弁当
10月 10日 (水)	休会	
10月 17日 (水)	庄司会員 卓話	牛ときのこのハヤシライス
10月 24日 (水)	ガバナー公式訪問	幕の内弁当

●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長 大橋卓司 幹事 青柳 淳 クラブ会報・広報・記録委員長 三枝 丈次

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500